

令和元年度
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定					今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	E 施政方針年度	E 目標の達成評価	F 目標の達成度	G 今後の取り組み
組織の基本方針又は使命	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段	令和元年度	目標の達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入) ※目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価)		目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
○上水道事業 市民の衛生的かつ快適な暮らしを支えるため、安心して飲める水を将来にわたって途切れなく送りつづける。 ○下水道事業 公共下水道や農業集落排水施設の整備により市民の生活環境の向上と公共用水域の水質保全を図る。	1. 上下水道経営戦略の策定と下水道ビジョンの策定	・総務省からの要請に基づき、将来にわたって安定的に事業を継続していくための、中長期的な基本計画である「経営戦略」を策定する。 ・策定に従い、下水道事業のマスタートーブランである「下水道ビジョン」の策定を行う。	・本年度は以下のとおり実施する。 ①上下水道事業の投資試算と財源試算の実施 ②経営審議会の運営 ③新料金体系案のとりまとめ ④パブリックコメントの実施(下水道ビジョン) ⑤答申(事務局案)の作成		①上下水道事業の投資試算と財源試算について、審議会の承認を受け、上下水道事業の経営戦略を策定した。 ②第8回審議会を4月27日に開催し、審議会からの答申を受けた。 ③審議会の答申に基づき、新料金体系案をとりまとめる。 ④12月25日から1月29日の間にパブリックコメントを行い、下水道ビジョン素案の意見をとりまとめ、審議会及び市議会の承認を得た。 ⑤第8回審議会において、審議会からの答申を受けた。	B	審議会の答申に基づき、公共下水道の使用料金の改定に向けた事務を進める。

令和元年度
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定					今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	E	F	G	
組織の基本方針又は使命	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段	令和元年度	目標の達成評価 ※目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価)	目標の達成度	今後の取り組み
	2. 収納率の向上	・上下水道料金負担の公平性確保のため、効率的な手法による収納率向上を図り、市民により良いサービスを提供する。	・現在、①滞納整理、②停水審査会、③停水予告通知、④停水通知、⑤停水実施の順序で実施している滞納整理について、高額未納者の減少に伴い、今後、①の行程を簡略化した停水パターンの実行を検討する。 ・開栓して間もない使用者の滞納状況の把握を行うとともに、当該使用者に対し電話や手紙による督促や滞納集金により早期未納の解消を進める。		・電話、手紙、訪問等の通常督促業務による滞納整理を実施。 ・延べ62名の納付誓約書を受領。 ・滞納期数131期減。(7月催告時期、前年同期比較) ・滞納金額約121万円減。	B	分納誓約等に基づき長期滞納者の未納額の減少を進めながら、早期未納者(督促状発行者)に電話、手紙、訪問等での支払督促を行い、新たな未納を増やさないよう解消に努めるとともに、迅速かつ適正な停水実行のため、5段階システムの工程の見直しを今後検討していく。
	3. 老朽設備や老朽管の更新	管路の老朽化による漏水、破損事故を防止するため、更新周期に基づいて工事事業を進める。	・松井ヶ丘地区配水管改良工事(第13工区)延長430m	6	年度内に工事完成。	A	今後も管路の耐震化工事を実施する。

令和元年度
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定					今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	E 組織の方針	E 目標の達成評価	F 目標の達成度	G 今後の取り組み
組織の基本方針又は使命	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段	令和元年度	目標の達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入) ※目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価)		目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
		施設の長寿命化・延命化を進めているが、更新時期を迎える設備の更新を行うことで、設備の故障による断水事故を防止する	・薪净水場受変電設備更新工事	6	・受変電設備更新工事は、受注者との契約締結を完了し現場着手に向け準備中。	B	・計画見直しを行い継続事業となる。早期完了を目指し場内設備等の運転管理に支障を来さぬよう更新作業を進める。
	4. 施設や管路の耐震化	管路の耐震化率の向上のため、布設替え工事等により令和9年度末で耐震化率25%を目指す。	宮ノ口送水管耐震化設計業務委託	6	年度内に業務委託完成。	A	今後も管路の耐震化業務委託を実施する。
		・大規模地震災害時でも水道水を送りつけられる地震に強い水道を構築する	・水道施設耐震診断業務委託 ・薪净水場自家発電機導入検討及び実施設計業務委託	6	・水道施設耐震診断業務委託は、業務委託契約を締結し現在、令和2年9月の完成に向けて業務を進めている(繰越事業)。 ・薪净水場自家発電機導入検討及び実施設計業務委託は、業務完了。	B	・受注者との協議等を密に行い業務が円滑に進むよう取り組む。

令和元年度
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定					今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	E	F	G	
組織の基本方針又は使命	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段	令和元年度	目標の達成評価 目標の達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入) ※目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価)	目標の達成度	今後の取り組み 目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
	5. 施設の統廃合	・水需要が伸び悩む中では施設の統廃合を含め、施設更新に要する費用を抑制すべきと考え、老朽化した大住浄水場の一部機能を廃止し薪浄水場へ移転する	・大住浄水場水源化検討業務委託	6	・大住浄水場水源化検討業務委託は、業務委託契約を締結し現在、令和2年9月の完成に向けて業務を進めている(繰越事業)。	B	・受注者との協議等を密に行い業務が円滑に進むよう取り組む。
	6. 公共下水道管路施設の長寿命化	公共下水道管路施設長寿命化計画に基づき、予防保全事業を行う。	・長寿命化工事 松井ヶ丘地区 ・設計 松井ヶ丘地区		・前年度工事箇所舗装復旧工事:10月完了 ・長寿命化(松井ヶ丘その1・その2)工事:起工手続中、3月末完了予定 ・長寿命化工事設計(松井ヶ丘):起工準備中		

令和元年度
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定					今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	E	F	G	
組織の基本方針又は使命	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段	令和元年度	E 目標の達成評価 目標の達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入) ※目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価)	F 目標の達成度	G 今後の取り組み 目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
	7. 公共下水道に係る計画の見直し及び策定	公共下水道事業の計画的実施を図る。	・公共下水道全体計画及び事業計画の見直し ・公共下水道ストックマネジメント実施方針策定	6	・公共下水道全体計画及び事業計画の見直し:都市計画総覧手続中 ・公共下水道ストックマネジメント実施方針策定:実施中	A	
	8. 公共下水道施設の適切な運営	公共下水道の適正利用を維持する。	・発電施設設置工事等 ・許認可及び指導 ・適切な維持管理		・発電施設設置工事:10月施設完成、発電設備設置3月完了予定	A	
	9. 集落排水施設の適切な運営	施設の長寿命化や効率化を検討するとともに、適切な維持管理を行う。	・農業集落排水施設最適整備構想策定 ・適切な維持管理	6	・農業集落排水施設最適整備構想策定:策定中、2月末完成予定	A	
	10. 不明水調査の実施	不明水を調査し、侵入水対策を進める。	・管渠カメラ調査 ・施設等の接続箇所調査		・管渠カメラ調査:調査業務を実施中	A	